

(看板の記入例)

道路占用 **許可申請** 書
協 議

新規	更新	変更	道管占第	号
			年	月
			日	

市 川 市 長

平成 年 月 日

〒 (郵便番号は必ず記入のこと)
住 所

氏 名 印
(※押印は社印又は代表者印)

道路法 **第32条** の規定により **許可を申請** します。
第35条 協 議

担当者
電話 (会社と担当者携帯を記入)

占用の目的	看板の設置			
占用の場所	路線名	市道〇〇〇〇号	<input checked="" type="radio"/> 車道 <input checked="" type="radio"/> 歩道 ・その他	
	場所	市川市		
占用物件	名称	規 模	数 量	
	〇〇看板(袖看板等)	出幅(m)×延長(m)	占用面積(m ²)	
占用の期間	平成 年 月 日から	占用物件 の 構 造	構造図のとおり	
	平成 年 月 日まで (日間)			
工事の期間	平成 年 月 日から	工 事 実 施 の 方 法		
	平成 年 月 日まで (日間)			
道路の 復旧方法	原状回復	添付書類	※案内図・平面図・立面図 看板構造図 現場写真(施行前)	
備 考	※案内図には道路に占用する場所を赤色で着色して、「申請箇所」と引出して下さい。 平面図・断面図には道路を入れてください。また占用面積の計算式を入れて下さい。 また、各種法令に基づく許可が必要な場合、許可書の添付を求める場合があります。 (屋外広告物表示(設置)許可書等)			

記載要領

- 「許可申請 協 議」、「第32条 許可を申請 協 議」、第35条」及び「許可を申請 協 議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 2

新	更	変
規	新	更

 については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書または回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 4 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することかできる。
- 5 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 6 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 7 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。